

事務局だよ

平成30年7月号 (第265号)

公益社団法人府中町シルバー人材センター
府中町浜田三丁目9番2号
電話 285-0161



会員数 (平成30年 7月 1日現在)
男性 246名 女性 127名 計 373名

平成30年度定時総会へのご参加 ありがとうございました。!

—6月8日(金)に開催し、4つの議案が承認—

6月8日午前10時から福寿館において、佐藤町長、中村町議会議長、高杉教育長を来賓としてご出席いただき、平成30年度定時総会を開催しました。提案の4つの議案(平成29年度事業報告及び決算の承認、役員を選任、会費規程の一部改正、理事長に対する権限委任の承認について)が全て承認されました。

また、3月の理事会で承認されておりました平成30年度事業計画及び収支予算を報告し、そして、当センター発展の功労者及び安全就業スローガン優秀作品者に表彰状が授与されました。

浦田理事長を中心とする新たな役員体制の下で、センター事業をスタートします。



<会員表彰者と安全就業スローガン優秀作品者の記念撮影>

会員表彰

田村 俊夫 様 渡 正行 様 河野 晃 様 大年 幸夫 様
上田 晋治 様 石内 良紀 様 湯川 義之 様 松井 睦枝 様
高畑 三智子 様 原 滋 様 道本 琢 様 斉藤 省一 様
岡林 博志 様 藤沢 正信 様

*センター表彰候補者選考要綱第4項

センターの会員として5年以上在籍し、年齢77歳以上の者で、過去3年間の就業日数が90日以上で、その業績が顕著であると認められる者

安全就業スローガン優秀作品表彰

小西 渡 さんの作品「気を抜くな！全ての作業は安全第一！！」

高野 秀徳 さんの作品「安全は 指さし確認 もう一度」



<定時総会の審議状況>



<佐藤町長からの祝辞>

4月20日（金）

入会説明会

シルバー人材センターの事業内容を正しく理解していただくために、入会説明会をシルバーワークプラザ研修室で実施しました。9名の方が説明会に来られ、8名の方が入会されました。

4月23日（月）・5月2日（水）

会計監査実施

平成30年2月分の定例監査を4月23日、3月分を5月2日に、栢野監事と錦織監事が監査を実施しました。監査報告書として、「会計諸帳簿ならびに関係諸票書類について照合した結果、事実と相違ないことを認めます。」という報告書をいただきました。また、監査より注意事項として、預金等残高確認について、預金、定期預金について残高を確認したところ通帳と残高は一致していたという報告がありました。

また、外部監査人である衣目公認会計士事務所の氏原謙一さんによる平成29年度決算の計算書類等の確認については、「平成29年度における公益社団法人府中町シルバー人材センターの計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録）について、衣目公認会計士事務所が公益法人会計基準に準拠して作成されていることを確認しました。」という報告をいただきました。

5月10日（木） 第1回安全委員会の開催

平成30年度第1回安全委員会をシルバーワークプラザで開催しました。

議題は、平成30年度安全就業対策推進実行計画について。

この実行計画の目的は、安全就業に対する事業計画をたて、会員が安心・安全で活動・活躍できるよう努め、事故防止と就業環境の整備に取り組むものです。

平成29年度の事故の発生状況・事故の分析を説明し、平成30年度事故防止対策について協議を行いました。



＜安全委員会での協議状況＞

5月16日（水） 平成30年度食品衛生優良施設表彰（ふちゅう椿庵）

5月16日に熊野町商工会で行なわれた平成30年度食品衛生優良施設表彰式に浦田理事長、吉村会員（椿庵）が出席し、安芸郡食品衛生協会から表彰を受けました。

※食品衛生優良施設表彰とは

衛生面において優秀であり施設の改善管理に余念がなく、他の模範となる優良な施設



＜表彰式の様子（表彰状を受取る吉村会員）＞

5月18日（金） 平成30年度 第1回理事会

平成30年度第1回理事会をシルバーワークプラザで開催しました。

提出された議案については、審議の結果、原案どおり可決・承認されました。

内容は、議案として

- ・平成29年度事業報告及び平成29年度決算の承認について
- ・平成30年度収支補正予算（第1回）について
- ・平成30年度定時総会の日時及び場所並びに目的である事項の決定について
- ・役員を選任について
- ・理事長に対する権限委任の承認について
- ・平成30年度定時総会の被表彰者の決定について

すべて原案のとおり可決・承認されました。

報告として

- ・平成29年度予算流用（第3回）について
- ・平成29年度定期監査報告（12月～3月分）について
- ・平成29年度（第4回）理事会安全部会の安全巡回指導の状況について

5月18日（金） 入会説明会

シルバー人材センターの事業内容を正しく理解していただくために、入会説明会をシルバーワークプラザ研修室で実施しました。3名の方が説明会に来られ、2名の方が入会されました。

6月8日（金） 平成30年度 定時総会 （再掲）

会場には、81名の会員が出席（委任状提出者186人）し、事業計画や予算等について説明を行い、決算等の各議案は全て満場一致で承認されました。

開会にあたり浦田理事長は、「当センター設立30周年という記念すべき年に、「優良都道府県連合会及びセンター」に選ばれ、表彰を受けることができました。これから、また新たな歴史を築いていくためにも、効率的な事業運営に努め、高齢者が就業を通じて生きがいの充実を図り、また活力ある地域づくりを目指していきたい」と挨拶を行いました。

定時総会の議事

（1）報告事項

第1号 平成29年度収支補正予算について

第2号 平成30年度事業計画及び収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みについて

（2）議決事項

- 第1号 平成29年度事業報告及び決算の承認について
決算監査報告について
- 第2号 役員を選任について
- 第3号 会費規程の一部改正について
- 第4号 理事長に対する権限委任の承認について

6月15日（金） 入会説明会

シルバー人材センターの事業内容を正しく理解していただくために、入会説明会をシルバーワークプラザ研修室で実施しました。4名の方が説明会に来られ、2名の方が入会されました。

6月18日（月） 広島県シルバー人材センター連合会 平成30年度定時総会

6月18日に公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会の平成30年度定時総会が、広島ガーデンパレスで開催され、浦田理事長、谷崎事務局長が出席しました。

報告事項として、平成29年度収支補正予算について、平成30年度事業計画及び収支予算について、議決事項として平成29年度事業報告及び収支決算について、定款の一部変更について、役員を選任について、会長に対する権限委任について説明があり、すべての議案について原案どおり承認されました。

定時総会終了後、役職員研修会があり、広島国税局課税第二部消費税課の東 裕二係長から「消費税の軽減税率について」の説明がありました。

「シルバー人材センター会員100万人計画」

会員の拡大は、シルバー人材センターの地域における存在意義を高め、積極的な事業運営を行う重要な課題の一つとなっています。

全国的にセンターの会員数は、平成21年度をピークに減少傾向にあり、平成26年度に全シ協が策定した「会員100万人達成計画」は、最終年度である平成29年度は達成できませんでした。

平成30年度においては、平成30年度～平成36年度までの7年間を計画期間とする「第二次会員100万人達成計画」に基づき、会員増加に取り組むこととし、「第二次100万人計画」の中間期である平成32年度末には、会員80万人の達成を目指します。
(全国シルバー人材センター事業協会 資料からの抜粋)

第二次会員100万人計画達成に向けての当センターの計画目標

年度	29	30	31	32	33	34	35	36	7年間の純増
会員数(人)	396	411	427	443	468	495	523	553	157

※1年目～3年目（30年度～32年度）前年度比3.9%増

4年目～7年目（33年度～36年度）前年度比5.8%増

平成30年度の事業計画の重点事項として会員の増強を掲げています。

- ①会員の口コミ等による入会促進
- ②府中「つばき祭り」など各種イベントに積極的に参加し、パンフレットの配布などセンターのPR
- ③一般家庭を対象とした福祉・家事援助サービス事業を始めとする地域貢献ができる事業展開を図り、女性向けの就業機会の確保と女性会員の入会促進に努める
- ④特別会員の入会促進

目標達成に向け、会員皆様の積極的な入会促進に努めいただきますようご協力の程、宜しく申し上げます。

お詫び

平成30年度定時総会議案書に一部誤りがありました。（総会出席者には当日配布済）つきましては、同封の資料（議案書57～58）に差し替えていただきますようお願いいたします。

大変申し訳ありませんでした。

編集後記

定時総会は、皆様のご協力により無事終了することができました。誠にありがとうございました。役職員一同、今後も会員の就業の改善・会員数や事業の拡大に取り組んでまいります。

また、7月は安全・適正就業強化月間です。職員・会員の皆さん全員で、組織をあげて事故の撲滅を図り、安全で安心して活動できるシルバー事業に取り組みましょう。

事務局職員一同

安全就業特集

7月は安全・適正就業強化月間

- ◎ 国が実施する「全国安全週間」にあわせ、7月は「安全・適正就業強化月間」の月です。職員・会員の皆さん全員で組織をあげて、事故の撲滅を図り「安心・安全」のシルバー事業の発展を図りましょう。
- ◎ 「安全・適正就業強化月間」の期間
平成30年7月1日から7月31日
- ◎ 全国統一スローガン（平成31年度までの全国統一スローガン）

「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」

当センターの平成30年度安全就業スローガン

「気を抜くな！全ての作業は安全第一！！」 小西 渡 さんの作品

「安全は 指さし確認 もう一度」 高野 秀徳 さんの作品

◎当センターの平成30年度安全・適正就業に対する事業計画について

安全意識の向上	昨年に引き続き、安全就業は会員一人一人の責任であることを自覚してもらうため、過去の重篤事故を教訓とし、安全就業に対する環境整備への取組についての話し合いやビデオによる研修などを行う。 また、日々の朝礼などにより本日の作業、それに伴いどんな危険が潜んでいるかを考え発表してもらうことにより、会員の自発的な安全意識の向上を促す。
安全意識	就業前に機械器具などの点検、安全保護具の着用、作業前の打合せなどを行い、終了後は整備点検を行うことを徹底するなど、職種班会議において話し合いを行う。また、安全就業スローガンを横断幕・幟等に掲示し会員への安全意識の徹底を図る。 現場へ向かう際は、交通ルール遵守を徹底する。 盛夏時の熱中症予防対策、害虫に刺されない、または刺された時の対処法の指導を行う。

作業器具の整備点検	<p>脚立、三角梯子、垂直2連梯子のゴム爪交換、開き止めロープ交換、鎖先ロープ交換、伸張用ロープ交換、汚れ清掃、滑車・リンクへの油差し、発電機のエンジンオイルを点検するなど作業器具の安全点検実施を行う。</p> <p>ヘルメット、安全带、マスク等安全保護具の点検実施、バリカン、刈払機等の機器の修理実施及び歩み板の再生整備などを行う。劣化している保護具は順次交換していく。</p>
安全巡視	<p>理事による安全巡回指導を年4回実施し、その作業の様子をデジタルカメラで撮影して作業の安全対策を分析するとともに重篤事故を念頭に作業時の安全確認（ヘルメット・安全带の着用）を一層徹底する。また、法面での作業においては、滑りにくい靴を履き、必要に応じて安全带を使用するよう指導する。</p> <p>屋内作業においては、緊急連絡体制を整備し万々に備えるよう徹底し、来館者、来場者への対応など、トラブルにならないよう指導する。</p> <p>職種別の安全指導ポイントを事前に周知して、巡視点検を行う。</p>
啓発	<p>通年、安全就業スローガン記載の横断幕・幟を設置し、安全意識の啓発を行う。又シルバーだよりに安全就業スローガンを掲載し、会員一人一人の安全就業に対する意識を高める。7月の安全・適正就業強化月間には「シルバーだより」に安全意識の向上を図る記事を掲載する。</p>
研修会、講習会の実施	<p>刈払機の取り扱い実習。</p> <p>剪定班の研ぎ方研修。</p> <p>交通安全講習会。</p> <p>施設管理業務における非常時の心構え等、危機管理研修。</p> <p>提携医による健康診断、栄養指導。</p>
ボランティア活動の実施	<p>全会員に呼びかけ、公共施設周辺の清掃活動を行う。</p>

熱中症に注意しましょう！

気温や湿度が高くなり、熱中症になりやすい季節になりました。

【熱中症予防へのアドバイス】

- 睡眠と栄養を
- こまめに水分補給
- 暑さを避ける

【熱中症が疑われる人がいたら】

- 涼しい場所へ移動させる。
- 衣服をゆるめ、体を冷やす。
- 水分・塩分（スポーツドリンクを含む）を補給する。
- 呼びかけに応じない、意識がない場合などは、すぐに救急車を呼びましょう。